

# さがけ「未来材料」領域 1期生 成果報告シンポジウム

参加費無料

日時 2025年3月11日(火) 10:00～17:00

開催形式 オンライン開催(Zoom Webinar)

**概要** さきがけ「未来材料」領域の成果報告会を開催いたします。本さがけ研究領域は、2021年10月に立ち上がり、元素の複合化による「多元素化」、元素の配置制御等による材料システムとしての「機能複合化」、非平衡状態や速度論的制御を利用する「準安定相」の活用等の視点で、夢のある材料・プロセス研究を目指しています。今回のシンポジウムでは、1期生として2021年度に採択された課題の研究成果を紹介いたします。いずれの課題も挑戦的で独創的であり、多くの革新的な成果が生まれました。皆様のご参加をお待ちしております。

**定員** 300名 (Zoom Webinar)

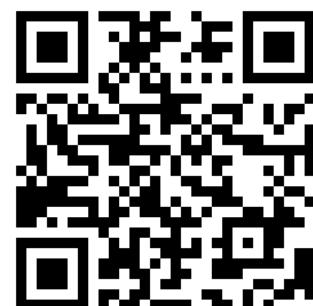
## 問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構 戦略研究推進部  
さがけ「未来材料」領域担当  
E-mail: miraizairyo@jst.go.jp

## お申し込みはこちらから

[https://form2.jst.go.jp/s/Future\\_Materials\\_250311](https://form2.jst.go.jp/s/Future_Materials_250311)

※事前登録が必要です。  
※定員に達しましたら締め切ります。



9:45-10:00 Zoom Webinar入室

10:00-10:10 陰山 洋 研究総括（京都大学 大学院工学研究科 教授）  
開会挨拶

10:10-10:45 伊藤 喜光（東京大学 大学院工学系研究科 准教授）  
電場による非平衡反応場を利用した合成化学

10:45-11:20 片山 司（北海道大学 電子科学研究所 准教授）  
誘電・光学応用に向けた新奇酸フッ化物材料の創出

11:20-11:30 休憩

11:30-12:05 大池 広志（物質・材料研究機構 ナノアーキテクトニクス材料研究センター 主任研究員）  
準安定電子状態を活用した量子機能材料の開拓に関する研究

12:05-12:40 筒井 祐介（京都大学 大学院工学研究科 助教）  
テラヘルツトリプルパルス分光法による電子フォノン結合評価技術の開発

12:40-13:40 昼食休憩

13:40-14:15 平山 元昭（東京大学 大学院工学系研究科 特任准教授）  
電子材料系における非原子軌道の物質設計

14:15-14:50 福井 識人（名古屋大学 大学院工学研究科 講師）  
 $\pi$  共役分子の内部を探索空間とする未来材料の創製

14:50-15:25 三浦 章（北海道大学 大学院工学研究院 准教授）  
物質輸送の差異を生かした新規準安定相の創出

15:25-15:35 休憩

15:35-16:10 満留 敬人（大阪大学 大学院基礎工学研究科 准教授）  
合金化と複合化による鉄ナノ触媒の革新

16:10-16:45 宮島 大吾（香港中文大学(深圳) 理工学院 教授）  
 $\pi$  共役分子の一次元配列を基点とした未来材料

16:45-17:00 大谷 博司 アドバイザー（豊田理化学研究所 フェロー）  
陰山 洋 研究総括（京都大学 大学院工学研究科 教授）  
総評・閉会挨拶

17:00 Zoom Webinar終了